

宇都宮市立清原北小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
児童一人一人の達成感や成就感を高めるための指導の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲を高める導入の工夫や、めあての提示と見通し、学習の振り返りを徹底した授業づくり ・児童の興味関心に合った題材の選択や他教科との関連を意識した授業の工夫 ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教材や授業展開の工夫 	アンケートにおいて、「学習していて、おもしろい、楽しいと思うことがある」の肯定割合は、ほとんどの学年において9割を超えている。一方で、8割に満たない学年があったため、引き続き児童の興味関心に合った題材の選択や、学習意欲を高める導入の工夫など、授業づくりに取り組んでいく。
基礎的基本的な学習内容の定着のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の学習の時間における漢字・計算などのドリル学習等や既習学年の学習内容の復習 ・複数単元の内容をまとめた復習を行うための学期末「パワーアップウィーク」の実施 	6年生の学力調査において、「言語についての知識・理解・技能」、「数と計算」の正答率が市・県より高い。またアンケートにおいて、3～6年生の「学校の授業がどの程度分かりますか」の肯定割合が全て9割を超えている。今後も、朝の学習の時間を中心に、基礎基本の徹底を図る。
対話的で深い学びを実践するための授業展開の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・言語活動の充実や学び合いの場の設定 ・グループ学習やペア学習など学習形態の工夫 	アンケートにおいて、「グループなどでの話合いに自分から参加している」の肯定割合は、7割から9割と学年間に差が見られる。ペア学習、トリオ学習、グループ学習と様々な形態の話合い活動に取り組ませることで、対話的で深い学びへとつなげたい。
家庭学習の充実と習慣化	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で計画を立てて家庭学習に取り組めるような宿題の出し方や内容の工夫 ・自主学習の内容例や方法の提示やよい実践の紹介 ・保護者が自主学習ノートを確認する機会の設定 	3年生以上のアンケートにおいて、「家の人は、あなたの学習に関心があるか」の肯定割合は8割以上と、どの学年も市の平均を上回った。その一方で、「自分で計画を立てて家庭学習に取り組んでいる」の肯定回答は学年によって大きな差が見られる。自主学習カードを工夫するなど、より一層の取り組みが必要である。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- ・児童一人一人の達成感や成就感を高めるための授業展開の工夫
- ・対話的で深い学びを実践するための授業展開の工夫
- ・家庭学習の充実と習慣化